

(執筆紹介)

- 松本 充豊 (まつもと・みつとよ) 1969年生 神戸大学大学院国際協力研究科助手
- 林 成蔚 (りん・ちえん・うえい) 1966年生 北海道大学法学部助手
- 山崎 直也 (やまざき・なおや) 1975年生 東京外国語大学大学院地域文化研究科博士後期課程
- 丸川 哲史 (まるかわ・てつし) 1963年生 学習院大学東洋文化研究所助手
- 姚 巧梅 (よう・こうばい) 1955年生 世新大学非常勤講師
- 呉 文星 (ご・ぶんせい) 1948年生 国立師範大学歴史学系教授兼主任
- 宮岡真央子 (みやおか・まおこ) 1971年生 東京外国語大学大学院地域文化研究科博士後期課程
- 白 先勇 (はく・せんゆう) 1937年生 作家。元カリフォルニア大学サンタバーバラ校教授
- 池上 貞子 (いけがみ・さだこ) 1947年生 跡見学園女子大学文学部教授
- 石川 誠 (いしかわ・まこと) 1974年生 立教大学大学院法学研究科政治学専攻博士後期課程

第三号編集後記

この編集後記は4月下旬に書いておりますが、おそらく大会直前に会員、賛助会員の皆様のお手元にお届けすることになるのではないかと思います。前号の編集後記ではスピードアップを誓いながら、結局、反対に昨年よりも一月近く遅れてしまいました。申し訳ございません。

体裁上の改良点は各論文の冒頭に要約を加えたことです。学会内での交流の一助になれば幸いです。

今回は論文の並べ方について少々遊んでみました。この学会は様々な領域の研究者が集まっています。学会に投稿される論文も様々です。異なる領域の論文間の優劣を決めることはほとんど不可能です。ですから、少なくともわたしが編集した2つの号に関しては、論文の並べ方にそのような意味はありません。前号では人文科学系の論文から社会科学系の論文へという並べ方でした。この号では投稿論文について、扱っているテーマの時代順、それも現代から過去に遡るように並べてみました。本号の場合、結果的には社会科学から人文科学へという順序になりましたが、このような試みの中から、瓢箪から駒のように、各領域を超えた新しい見方が生まれるかもしれません。そんな願いのこもったささやかな実験です。

次号から編集担当者が替わります。本号及び前号においてご協力いただきました執筆者のみなさん、レフリーのみなさん、事務局の笹川さん、安道印刷工業の方々、改めてお礼申し上げます。一つ心残りはわたしが担当した2つの号で、書評が一つもなかったことです。次号以降、論文、研究ノートとともに、書評の投稿があることを期待しています。

(佐藤幸人)